

YUKI MIYAGI 指揮者デビューより50回公演! 記念コンサート
一橋大学兼松講堂レジデントオーケストラ
国立シンフォニカー

Kunitachi Symphoniker

第3回定期演奏会

ベートーヴェン「コリオラン」序曲 op.62

L.V.Beaethoven Coriolan Overture, op.62

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 op.18

S.Rachmaninov:Concerto For Piano And Orchestra No.2 C minor,op.18

Brahms 交響曲第2番 ニ長調 op.73

J.Brahms Symphony No2 in D major, op.73

指揮

宮城 敬雄

Yuki Miyagi

溢れる情熱が共感を呼ぶ 指揮者YUKI MIYAGI



ピアノ

ケマル・ゲキチ

Kemal Gekic

貴公子といわれる風貌と強烈な個性をもつ天才ピアニスト

※当初、出演を予定していましたウィーン・フィルメンバー4人は、福島原発放射能問題から発する諸事情により12月10日の出演が不可能となり、出演者及びプログラムの一部が変更となりました。これに伴うチケットの払い戻しは致しかねますので何卒ご了承ください。

深い信頼で結ばれた二人が、

いよいよ2012年春 英国ロイヤルフィルでの共演が決定!

YUKI MIYAGI ロンドンデビューに先がけ、
今回、日本での夢の共演が実現!! ご期待ください。

2011年12月10日(土) 一橋大学兼松講堂

開演 14:00

[開場 13:15]

JR国立駅 南口より徒歩7分

料金(税込) プレミア席 6,500円 / S席 4,500円 / A席 3,000円 / B席 2,000円

*未就学児童のご入場はご遠慮ください。

主催:社団法人 国立シンフォニカー 後援:一橋大学、(社)如水会、国立市、国立市教育委員会、高輪プリンツヒエンガルテン
協賛:IDC大塚家具、オリオン書房、(株)セレモアつくば、立飛企業(株) 協力:一橋大学管弦楽団

6月10日(金)前売開始

03(3443)1524 (10:00~20:00/月曜定休) 高輪プリンツヒエンガルテン内 国立シンフォニカー事務局

*事務局へお申込みの方は、下記口座までお申込日より一週間程度内にチケット代金をお振込ください。

三菱東京UFJ銀行 三田支店(店番 653) (普) 0028127 名義:社団法人 国立シンフォニカー

*手数料はご負担ください。ご入金確認次第、チケットを郵送致します。(メール便)

販売窓口

プレイガイド

■チケットぴあ 0570-02-9999 ■電子チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード:140-666)

■国立市内の取扱店:洋菓子・喫茶「白十字」南口店 042-572-0416

国立楽器 国立店 042-573-1111 <http://www.kunitachi-gakki.co.jp/>

ケマル・ゲキチとの出会い

明日何が起こるか分からない。でも予定通りにはいかないのが人生である。人の出会いは正に一期一会、何十億人の中から予告なしに“ある人”に出会ってしまう。天才ピアニストケマル・ゲキチとの出会いは2003年ブラハだった。チェコナショナル響を指揮した時だ。布拉ハ市モルダウ川のほとりに堂々そびえる音楽の殿堂“ドボルザクホール”。

彼の風貌は異色。ダンディー、貴公子、魅惑的な瞳はミューズの神の様に輝き透明である。ピアノに向かう彼は神の使者の如く、どんな難しいメッセージも難なく魔法の様に鍵盤を弾いていく。信じられない位の纖細さとダイナミックさ。ケマル氏は800ものピアノ曲を全部暗譜しているという。正に天才である。

2006年ミュンヘン響と日本公演で再度ケマル氏と共演した。初日の大阪公演、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番。この曲は冒頭部ピアソロの美しい和音で始まるはず。本番でケマル氏はいきなりこの和音の前に装飾音を3つ入れて始まつたのである。その瞬間、私やオケのメンバー全員が“えっなんだにれは!”お客様もびっくり。翌日東京公演に向かう新幹線の中で、私はこの天才ピアニストに遊びは一度だけにして欲しいと強く抗議。延々東京まで芸術論を闘わしたのだ。こんなことからケマル氏とは更に親交を深めることになった。

ケマル氏は日本が大好き。それも“おさしみ”が大好物。今回のコンサートは当初ウィーン・フィルのメンバーとの共演を予定していたが、突然の震災、放射能問題で来日がキャンセルとなった。代役を見つけねば! フロリダに電話を入れるが繋がらない。数日後、ブラジルから電話をくれた。12月10日空いてる? Yes! ラフマニノフ2番だよ、ondonと同じだよ! Fantastic!

あの華麗にして纖細、ダイナミック、ケマル氏の本領發揮の出番である。今からワクワクして12月10日を待っている。

指揮者 宮城敬雄 記



Conductor

宮城敬雄

Yuki Miyagi



Piano

ケマル・ゲキチ

Kemal Gekic

1944年大阪生まれ。一橋大学商学部卒業。50歳より指揮を白川和治、クリスティーナ・レーデル、ほかに師事、ホルストシュタイン、イヴァン・フィッシャー、オンドレイ・レナウト等に指導を受ける。

2000年スロヴァキア・フィルを指揮しヨーロッパデビュー。翌年同オケとウイーン楽友協会にてコンサートを成功させ、以降毎年、チェコ・ナショナル響、ハンガリー放送響、ソフィア・フィルなどを度々客演指揮し、好評を博してきた。国内では、2001年より活動を開始し、ミュンヘン響、クロアチアの名門ザグレブ・フィル等と行った各公演はどれも大成功を収めてきた。

スロヴァキア・フィルとは8回のコンサートを行い、その中でもウイーン楽友協会での3度のコンサートは大成功を収めている。東フィルと協演した宇野功芳氏とのジョイントコンサートも2年連続で行い、2007年にはスーパーワールドオーケストラと協演。7月にはサンクトペテルブルク響とロシア“白夜祭”に出演しヨーロッパの聴衆を沸かせ大絶賛される。

2008年5月、ブダペストコンサートオーケストラ5月定期に初登場、チェコ布拉ハ市スマタナホールでチェコ・ナショナル響とサンクトペテルブルク“PROM IN PRAHA”にも出演。国内でも北西ドイツフィル、レニングラード国立歌劇場管弦楽団など数多くのオケと協演し、その中でもチャイコフスキイ交響曲第6番「悲愴」の初演は共感を呼ぶ最高の“悲愴”と称された。

この名演は大きな話題となり2009年6月サンクトペテルブルク“Musical Collection”音楽祭へ招かれ、本場ロシアでも大成功を収めた。2009年ニュルンベルク響とドイツ・日本でのコンサートツアーを行い大成功に導いた。2010年には“ソフィア音楽祭”に招かれる等、近年世界的にも高い評価を得ている。

同年、宮城自ら率いる国立シンフォニカのデビューを飾り、2011年10月には東北大学川内萩ホールにて東日本大震災復興支援チャリティコンサートを開催し、12月には一橋大学兼松講堂で第3回目の定期演奏会を行う。又2012年春には英国ロイヤルフィルとロンドンデビュー、6月にはブルガリアソフィアフィル定期、ブラハでブラハ放送響とのコンサートも予定されている。

Orchestra

国立シンフォニカ

Kunitachi Symphoniker



指揮者である宮城敬雄氏(S43一橋大学商学部卒)と東京フィルの首席奏者18人が核となり、2007年より活動を開始し仕事に流されない眞の音楽芸術を目指している熱い集団。2010年10月24日一橋大学兼松講堂でオープニングコンサートを開催。一橋大学兼松講堂レジデントオーケストラにふさわしくブームスの大学祝典序曲、ピアニストのオリビエ・トリエンドルを迎えシューマン誕生200年を祝してピアノ協奏曲を披露。メインプログラムにはブームスの交響曲1番を取り上げそのデビューを飾る。今後の活動はブームスの交響曲(全4曲)を順次取り上げていく予定。国立市を中心としてクラシック音楽の普及を目指し、一橋大学兼松講堂を舞台にオーケストラの醍醐味を愉しんで頂くことで地域文化に貢献しようとする熱い想いを抱くプロ集団である。2011年10月には、N響の現役奏者約20名をはじめ在京プロオーケストラの精銳メンバー総勢65名が東北大学百周年記念会館 川内萩ホールに集結し東日本大震災復興支援チャリティーコンサートイン仙台を開催。高い技術と熱い心を持つ期待のオーケストラである。

四季折々の美しさを奏でる
高輪プリンツヒエンガルテンに
どうぞお越しください……



Prinzchen Garten
高輪プリンツヒエンガルテン

— 中世のヨーロッパの街並みを再現 ロマンチックな夢の世界 —

20年の時を刻んだ 高輪プリンツヒエンガルテン

ドイツ語で“かわいい王子様のお庭”という意味

★ウェディング・コンサート等お問い合わせ★

TEL:03-3443-1521 10:00~20:00

★レストラン ザ テラス高輪

TEL:03-3443-0032 11:30~22:30

★クリスマスショップ 一年中クリスマスのお店★

TEL:03-3443-1560

(1月~9月) 11:30~18:30

(10月~12月) 11:00~19:00

定休日 月曜日(但し12月は無休)

*駐車場はございませんのでご了承ください。

※品川駅より徒歩6分 改札口より500m

株式会社 プリンスホーリー 〒108-0074 東京都港区高輪4-24-40 TEL:03-3443-1521 FAX:03-3443-1525 URL:<http://www.p-garten.co.jp>